



プロによる直接 指導で技能向上



1月7日、平和ゴルフ(串良町上小原)でプロゴルファーによるゴルフレッスンが行われました。当日は、合宿で本市を訪れていた河合庄司プロや荒木美友プロ、小橋絵利子プロのほか3人のゴルファーがコーチとなり、ドライバーやアプローチといったポイント別の指導を実施。プロによる的確で分かりやすいアドバイスに驚く場面や、選手らと談笑する姿が見られました。

大隅の生徒会 一堂に会する



12月27日、鹿屋工業高校で「生徒会役員交流会」が開催されました。これは、他校の生徒会役員との情報交換を通じて自治活動の見識を広げ、生徒会活動の活性化につなげることを目的とした取り組み。当日は大隅半島の高校8校57人の生徒会役員が参加。鹿屋工業高校の施設見学のほか、各校の生徒会の運営方法や行事について話し合い、交流を深めました。

チーム一丸で 勝利を目指す



1月7日、串良平和アリーナで串良まちづくり戦略会議が主催する「第15回ドリームカップ小学生ドッジボール大会」が開催されました。大会には福岡県、長崎県など九州各地から33チームが参加し、手に汗握る熱戦を展開。薩摩川内市の「可愛赤ずきん」が優勝に輝きました。チームの勝利を目指して一生懸命プレーする姿に、観客席からは惜しめない拍手と声援が送られていました。

けいこ始め式 さらなる飛躍を誓う



1月6日、市体育館で「令和6年鹿屋市スポーツ協会けいこ始め式」が開催されました。式では、スポーツ振興に尽力した21人と9団体のほか「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」で活躍された114人を表彰。決意表明では、鹿屋市空手道連盟の福岡拓也鹿屋田崎支部長が「昨年の国体の熱に負けず劣らず、精一杯に競技力向上、競技人口拡大の取り組みに励みます」と意気込みを語りました。

消防出初式 一年の安全を願う



1月7日、田崎多目的運動広場で「令和6年鹿屋市消防出初式」が開催されました。式では消防団員や関係者約1,000人が出席し、分列行進のほか長年消防活動に勤続した功績のある団員へ表彰が行われました。その後、各分団や大隅肝属地区消防組合、海上自衛隊鹿屋航空基地の特殊車両が一斉放水を実施。見物に訪れた多くの人から大きな歓声が上がっていました。

地区を挙げて 子どもの成長祈願



1月6日、輝北総合支所で「令和6年輝北地区町内会合同七草祝い」が開催されました。これは、4月に小学校に入学する子どもたちの健やかな成長を願って、輝北地区の4町内会が主体となり毎年行われているもの。当日は17人が晴れ着に身を包んで参加し、お祝いの言葉や記念品が贈られたほか、輝北図書館読書ボランティアによる読み聞かせが行われました。